

立川小唄記念碑 序幕式



(写真提供: えてくびあん)

5月14日、立川市で立川小唄を記念する碑の除幕式が行なわれた。

昭和5(1930)年春にお座敷唄として作られたこの唄は、立川飛行場(大正11年・1922年開設)を歌詞の随所に織り込んでおり、飛行第五連隊のみならず、アプロやドルニエ、フォッカーといった飛行機も登場して、「空の都」と言われた立川を謳っている。

戦後に一部のお座敷で唄われるだけとなった立川小唄は、近年では知る人もなく、市民の記憶から失われつつあった。これを危惧した地元有志が、往時の芸妓さんや同じ多摩の八王子芸妓衆の協力を得て、2014年8月に踊りを復活。さらに未永く記憶にとどまることを願って、今回の記念碑建立に至ったものである。碑は立川駅の北口、飛行第五連隊正門があった場所に隣接する公園に建てられた。

式では立川小唄らしい飛行機の動きをも模した踊りが、八王子芸妓衆によって艶やかに披露された。

(取材: 横川裕一)



(Yahoo地図より)

（歌詞の一部）
飛行五連隊ありや格納庫
ほんに技術部さしむかい
ここは日本の飛行機の名所
空の都よ、立川よ
※わたしや飛行機まかせ
お前のでようで宙返り
オヤクルトセー ションガイナ
鳩が蜻蛉かあのサルムソン
飛ぶよアプロ機ドルニエ機
シャンがすましてフォッカーに乗った
空の都よ、立川よ
※繰り返し

飛行機模型月刊 MODEL ART No.18 AIR MODEL SPECIAL スペシャル

月刊モデルアート8月号増刊
4月7日-10月1日発売



戦場を駆けたカミナリ・シリーズ① REPUBLIC P-47 THUNDERBOLT リパブリック P-47 サンダーボルト

- 主な作例**
- キネティック1/24 P-47D「ハバルトッパ」
 - ハセガワ1/32 P-47D「ハバルトッパ」
 - ハセガワ1/48 P-47D「レザーバック」&「ハバルトッパ」
 - アカデミー1/48 P-47D「ハバルトッパ」&P-47N「ハバルトッパ」
 - タミヤ1/48 P-47D「レザーバック」&「ハバルトッパ」
 - ドイツレベル1/48 P-47N
- 懐かしのヨンパチキットを作り倒す!モノグラム/イタレリ(ホーク)他
●ナナニイ・コレクション FROG、レベル、エアフィックス、フジミ他

解説
P-47サンダーボルト・その誕生と変遷
塗装とマーキング

全国の書店・模型店で
719 発売
本体1,800円+税
A4判128ページ

艦船模型スペシャル別冊 複葉機モデリングガイド BIPLANES MODELING GUIDE



複葉機が活躍した時代は試行錯誤の末に完成した個性豊かな機体ばかり。そんな複葉機のそれぞれの特徴を機体別に製作テーマを決め、製作過程を写真で詳細に解説。

さらに詳しい本の内容はウェブで!
www.modelart.jp
MODEL ART
全国の書店・模型店にてお求め下さい
〒102-0072東京都千代田区船田橋2-1-5-5F
電話.03-3262-6450 FAX.03-3262-7932

新刊情報